

2021 年度 文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験
2021 年度 スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験
「文学部」

【文芸】

学科	志願者数	1次合格者数	最終合格者数
人文学科	15	8	8
計	15	8	8

【スポーツ】

学科	志願者数	1次合格者数	最終合格者数
人文学科	16	15	15
計	16	15	15

【選考講評】

1. 実施状況

文学部で人文学を学ぶために必要な、探究心、基礎学力、人間や社会への問題関心を確認するため、口頭試問を行い、上記の表のとおり、適正に実施されました。

2. 試験内容

口頭試問では、志望する学域・専攻において重要と考えるキーワードと関連させながら、自分自身が学びたいと思っていることについて問いました。

3. 出題意図

受験生の自主性を前提としつつ、人文学を学ぶために必要な基礎学力を確認するためのものです。

4. 評価ポイント

以下の点が評価ポイントとなります。

- (1) キーワードの選択に妥当性があること。
- (2) 学域・専攻のことを調べられていること。
- (3) 論理的に話ができること。

5. 解答状況

各自が志望する領域をよく調べ把握したうえで、みずからの特性を活かして自分自身が

学びたいと思っていることを適切に解答してくれていましたが、人文学を学ぶ意思が具体化・内実化できていない場合には答えに窮する例もありました。

6. 次年度以降の受験生へのアドバイス

文学部では、以下のような学生を求めています。

- (1) 人文学の分野・領域に対して深い関心と探究心を持つ者
- (2) 人文学を学ぶために必要な基礎学力を有する者
- (3) 学域・専攻での学びを通して幅広い知識と豊かな表現力を身につけて、人間と社会が抱える諸問題を主体的に追求・解決しようとする意欲を持つ者

このことをよく意識して、受験に臨んでもらいたいと思います。

7. 進路指導上の留意点（主に高校教員向けの入試指導上のポイント）

高等学校における正課の学習はもちろん、正課外の実践（読書・芸術鑑賞・フィールドワーク等）も含めて、幅広く柔軟な知的関心をもち受験に臨むよう、ご指導いただきたいと思っています。

以上